

数直線上に数を表すことができる

問題4 整数はどれか。また、自然数はどれか。

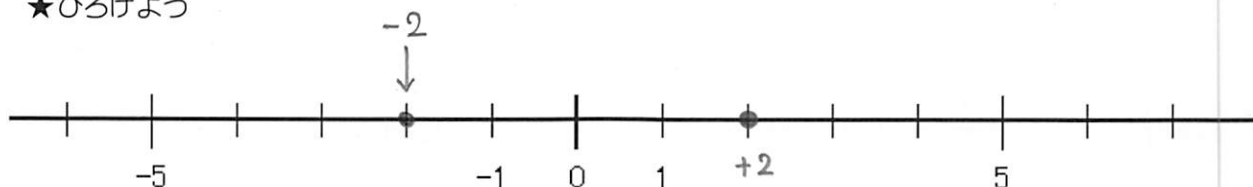
0.5, -4, -3, 2, 0.7, $-\frac{1}{2}$, 0, +10, $\frac{2}{3}$

整数... 0, +10, 2, -4, -3

自然数... +10, 2

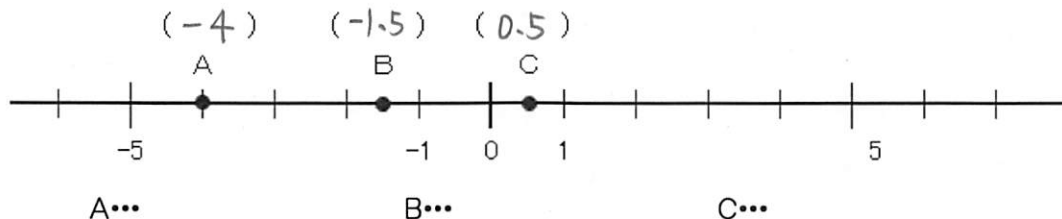
◆数直線

★ひろげよう



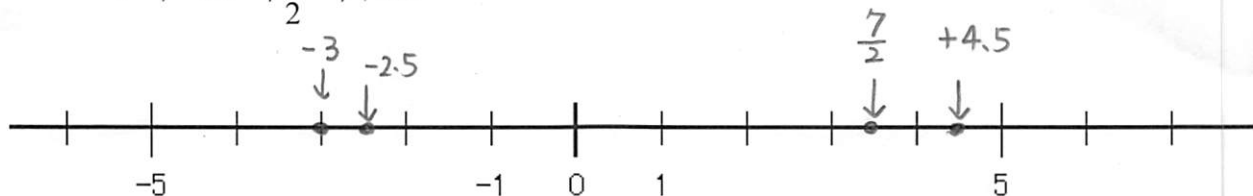
(1) 上の数直線に、+2を表わす点を●で示しましょう。また-2を表す点を数直線上に表しなさい。

問題5 下の数直線で、A, B, Cにあたる数を書きなさい。

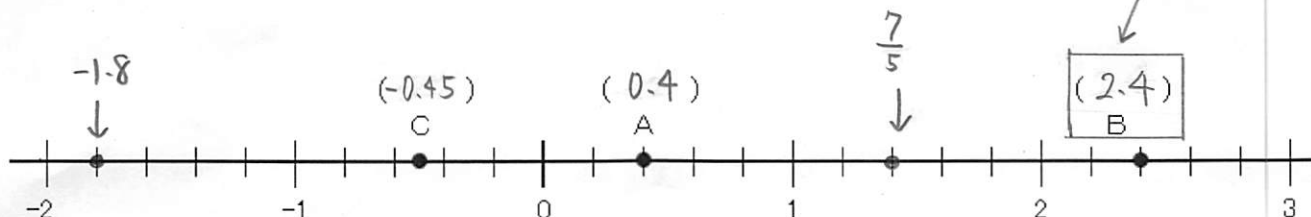


問題6 次の数を下の数直線上に表しなさい。

-3, -2.5, $\frac{7}{2}$, +4.5



問題7 下の数直線で、A, B, C にあたる数を書きなさい。またア(-1.8)とイ($\frac{7}{5}$) ここが訂正
です。
を書きなさい。



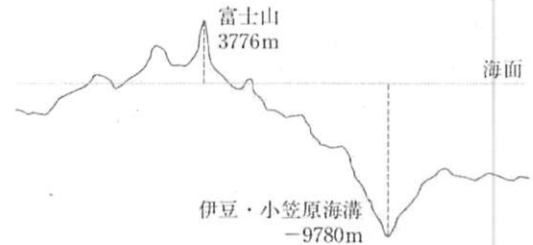
反対の性質を持つ量について説明できる

☆考えてみよう

◆ 富士山は標高3776mだから「+3776m」

小笠原海溝は「-9780m」である。これはどんなことを表していますか。

【海面からの高さ と 深さ】



◆「収入」 ↔ 「支出」

2000円の収入は「+2000円」

『-1000円』は、「1000 円の 支出」

◆「東」 ↔ 「西」

2km東は「+2km」 『-3km』は「3km西」

★ある都市を基準にした表です。

(1)「東京を基準」とするとき、ちがいを正の数、負の数で表し、表をうめなさい。

都市名	東京	LA	モスクワ	シンガポール	ロンドン	モントリオール	アムステルダム
最低気温	6	12	-6	26	7	0	-2
ちがい	0	+6	-12	+20	+1	-6	-8

☆「LAは、東京より『 6 °C高い』」

「シンガポールは、東京より『 20 °C高い』」

「モスクワは、東京より『 12 °C 低い』」

→言い換えると、「モスクワは、東京より『 -12 °C 高い』」

「ロンドンは、東京より『 / °C高い』」

→言い換えると、「ロンドンは、東京より『 -1 °C低い』」

ここが訂正です。